

株式会社おさひめコーポレーション（長野県飯田市） ～地域密着型の福利厚生制度を通じて地域の人との関係を構築！～

2026.3現在

【★企業概要★】

★株式会社おさひめコーポレーション 代表取締役社長 小林 美佐

（所在地：長野県飯田市）

- ・フィットネススクラブの運営（フランチャイズ）、自動車整備、自動車販売
- ・従業員数38名（正社員36名、パート2名）

【★導入している福利厚生★】

●（一財）飯田勤労者共済会提供のサービス

⇒共済給付金、助成金等（人間ドック等受診助成、U・Iターン就職者助成、新卒者地元就職祝金、スポーツ観戦助成等）、ゴルフコンペ・ヨガ教室等の主催事業、動物園等のチケットあっせん、飲食店等の指定割引。

※1人あたり、入会金200円、会費月300円、年1回の負担金300円。
費用は同社が全額負担。

●その他

⇒慶弔見舞金（上記共済会の給付の他に、結婚祝金や入院見舞等を会社から支給）

【★福利厚生制度の導入理由、導入経緯★】

- （一財）飯田勤労者共済会に加入したのは、現代表者の母親が代表だった頃のこと。もともと現代表者の父親が事業を行っていたが急逝し、急に母親が事業を継ぐことになった。母親が事業を継いだ頃は苦勞を強いられたが、苦勞を乗り越え事業が安定した頃に、これからも従業員には長く会社で働いてほしいという思いが強くなり、安価でサービスが充実している当共済会に加入した。
- また、当共済会の会員は地域の数多くのお店の特典を利用できるが、当時タクシー事業を行っていた当社としては、従業員にこの特典を活用して地域の色々なお店に足を運んでもらい、地域の人と仲良くなってほしい、地域のこともっとよく知ってほしいという思いがあったことも加入理由の一つのこと。

【★評判の良い福利厚生制度★】

- （一財）飯田勤労者共済会が提供する給付金や助成金は一般的な慶弔見舞金の域を超え多種多様なものがある。例えば、従業員が一定の年齢（40歳、50歳、60歳）に達すると受けられる「健康管理給付金」は、祝い事等がない従業員であっても勤務しているだけで受けられる給付金となっており、公平感がある上に受け取った従業員も会社から応援してもらっているような気持ちになる。
- また、当共済会の「新卒者地元就労祝金」は、新卒で地元の企業に入社した従業員が就職後6ヶ月経過時に受けられる祝金であるが、社会に出たばかりの従業員にとって「6ヶ月頑張れば祝金がもらえる」ということが励みになるとともに、会社としても「6ヶ月よく頑張りました」という労いの機会になるとのこと。さらに、IターンやUターンで入社した従業員に対する「U・Iターン就職者助成」もあり、他地域からの人材受け入れ時に役立っている。
- 他にも、当共済会の給付金では、火災で被害を受けたときに最大10万円を受けられる等、困ったときの支援も充実している。会費が安価であるにも関わらず、手厚い給付金・助成制度が整っていることから、会社及び従業員双方にとって、非常に大きな助けになっているとのこと。

【★福利厚生を導入して得られたメリット★】

- 同社では、育休に入った従業員に対し、育休後も会社を辞めないで働き続けてほしいと考えており、育休期間中の従業員についても当共済会の会費を会社負担で払い続け、各制度を利用できるようにしている。過去10年でのべ7名の対象者による利用実績もあり、その結果、育休後も全員が仕事を辞めずに復帰して働き続けている。
- また、Iターンで入社し、地域に知り合いがいなかった従業員も、当共済会のスポーツ講座に参加することで地域の友達ができたとのこと。地域に根ざしたサービスを提供する当共済会ならではのメリットを享受できている。

【★ポイント（他社へのヒント）★】

福利厚生は「特別な人」ではなく「全員」を支える仕組みが重要
地域密着型サービスは、U・Iターン等の人材定着にも有効



★（一財）飯田勤労者共済会HPはこちら → <https://iida-kyosai.zenpuku.or.jp/>

